

助成事業実施報告書

団体名 特定非営利活動法人どんぐりパン

代表者・役職名 氏名 理事長 篠崎 裕子

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願いします)を添付して下さい。

1. 助成プロジェクト名

一緒にパンを作って、街ごと元気になろう

2. 実施団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

特別支援学校卒業後を考える会として、多摩市手をつなぐ親の会から平成8年に発足しました。自主活動等を経て平成19年にNPO法人化と同時に運営母体が独立、現在は障害者総合福祉法に則った運営をするに至ります。多摩市を中心とする地域に住む障害者に対して福祉サービスを事業をおこない、健常者も障害者もわけへだてなく、だれもが住みよい地域社会を作ることを目的としています。

3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

当事業所の利用者がスタッフとなり、定期的にパン教室を開催し一緒に楽しみながら作り、食べることを通して障害者も子どもも高齢者も排除のない安心して暮らせる元気な地域にすること。当事業所は、40年が経過した第1期ニュータウン開発地域にあり、超高齢化、少子化が進んでいます。子どもの貧困問題もある中で、その隣地区には富裕層地域があるようなニュータウンであるため、このような背景の中で、障害者、ひとり親家庭、独居高齢者の人々は、低所得という問題以外に差別や偏見に苦しめられています。このプロジェクトの対象は、彼らを主役とし、共助のしくみづくりに関わるあらゆる人々を対象としています。

4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

○小学、中学生パン教室(月1回開催)

障害者スタッフがパン作りを教え、子どもたちに障害があっても一人のかけがえのない人ということ子どもたちも含めて、どんな人も受け入れられていいということを感じてもらうことを目的に、楽しみながら自然に理解していくパン教室としました。

○地域住民(高齢者や地域活動されている人々)との交流会

独居高齢者の方を招待し外に出てきてもらうきっかけづくり、顔を知り合い挨拶し合える地域を目指して、子どもたちと作ったパンや食事を囲んで、困っていることやこうしたいなどのニーズを引き出すことを目標に、前向きな気持ちになって楽しんでもらえるようなイベントを企画しました。

5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

パン教室は、毎月固定日開催としたことで定着しつつあり、年間264名の参加となりました。毎回、元気な子どもたちが一生懸命パン作りをしている様子は、学校では出来ない体験だと感じています。また、今回初の試みとして高齢者との食事会については、大学ゼミ講師や社協の方のご意見をいただきながら進めることができ、最終的には地域の方と一緒に作りあげられたのではないかと思います。年2回開催予定が、一回となったことが残念ですが、今後も継続していくことで、障害者や高齢者などの垣根のない、子どもから高齢者の方と共に地域づくりをしていければと思います。

6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

毎月、市内の学童クラブ及び市内掲示板に配布、掲載し広く活動を知っていただくようにしました。また、高齢者の方とのミニお食事会については地域福祉推進委員会でボランティアを募り、多摩市社会福祉協議会担当者と世話人の方が75歳以上の独居高齢者の方へ一軒一軒まわってお誘いいただきました。東京医療学院大学の学生の方にも声をかけボランティアとして積極的に参加してもらい、自治会の協力など地域の皆様のご協力により、開催することができました。当日は、総勢41名でのイベントとなり、参加者の皆さんにも大変喜んでいただきました。この取り組みについては、1月に開催された「健幸甲子園」で市民の方へ発表しました。

7. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動状況の写真などを参考資料として提供してください。

参考資料あり・特になし

地域の皆様へ



9月19日(土)12時~13時ごろ
諏訪商店街、どんぐりパン店舗前
ミニお食事会イベント開催(要申込み、先着15名様)

65歳以上の方

参加費無料

子どもパン教室とは？

諏訪商店街にあります「どんぐりパン」では、毎月第3土曜日に多摩市内の小学生、中学生を対象にしたパン教室を開催しています。障害のある方も少しの工夫や支援でプロフェッショナルな仕事ができること、そして、普通に暮らしていることを一緒にパン作りをするなどで体感していただきたいと、将来、次世代を担う子供たちが、偏見や差別のない地域社会をつくってほしいとの思いで、開催しています。

今回は、**“パン教室で焼き上げたパンと軽食で
こどもたちと一緒にランチしましょう！！”**

ただ、外で食事をするだけですが、子供たちから元気をもらい楽しいひとときを過ごしていただければと思います。ぜひ、ご参加お待ちしております。

問い合わせ・申し込み先:042-371-9236(どんぐりパン)

*今回のイベントは、真如苑「多摩地域市民活動公募助成金」により、**参加費無料**とさせていただきます。